



チャレンジ油絵道 6/25 

鮮やかにキャンバスを彩って



1

子どもたちに本格的な油絵に挑戦してもらおうと「チャレンジ油絵道」が国際文化会館で行われました。全5回のうち4回目のこの日に行ったのは、主題を細部まで描くこととサインの記入。一人一人の進み具合に合わせて、講師による丁寧な指導があり、参加した小中学生は時間いっぱいまで集中して取り組んでいました。参加者は「家ではできない油絵を思い切り描けて楽しかった」と話していました。

1真剣な表情で2直接指導を受ける3どの色を使うかな4次回での完成を待つ作品が並ぶ



2



3



4

えびがに釣り教室 6/18 

自然で育った大物を狙って

家族で自然に親しんでもらおうと「えびがに釣り教室」が下方地先で行われました。田園風景が広がる水路に集まった参加者は、糸の先に餌のするめが付いた竹ざおを持って、獲物がいそうなポイントへ移動。講師から「ゆっくり引き上げるんだよ」とアドバイスを受けた子どもたちは、こつをつかむと次々とえびがにを釣り上げられるようになり、歓声を上げながら笑顔を見せていました。



一斉に釣り糸を垂らす

暮らしを彩る器づくり 6/22 

手びねりで思い思いの作品を

陶芸の楽しさを知ってもらおうと「暮らしを彩る器づくり」が三里塚コミュニティセンターで開催されました。全4回のうち初回のこの日は、粘土を押し伸ばして軟らかくしてから、手動のろくろを使って形を整える手びねりという手法で成形に挑戦。粘土の扱い方や力加減に苦戦しながらも、指先を上手にを使って厚さや高さを調整し、湯飲みや茶わんなどを制作していました。



器の厚みにこだわって

※マークが付いたイベントは、Facebookでも配信しています。



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ

チャレンジ料理教室 6/19



お菓子作りは混ぜ方が大切



1

料理を作る楽しさを知ってもらおうと「チャレンジ料理教室」が国際文化会館で開かれました。参加した小中学生はチョコレートケーキ作りに挑戦。講師から材料の混ぜ方について、滑らかにするために練るようにしたり、生地を上手に膨らませるために空気を入れるようにしたりするなどのポイントを教わりました。焼き上がったケーキを見た小学生は「家で家族にも作ってあげたい」と話していました。

1生地を型に流し込む2しっかり混ぜて滑らかに3食育やSDGsの講義も4しっとりとしたケーキが完成



2



3



4

若い芽の作品展 6/28～7/18



豊かな感性で撮る世界

市にゆかりのある若手芸術家の作品を知ってもらおうと「若い芽の作品展」がもりんぴあこうづで開催されています。今回展示されているのは、成田国際高校写真部が撮影した力作47点。部員のこだわりが詰まった写真の一枚一枚には、生き物や自然の美しさが生き生きと写し出されていて、訪れた人たちはじっくりと作品に見入っていました。



気になる一枚に足を止める

ふれあいコンサート 6/16



美しいソプラノが会場に響く

音楽を身近に感じてもらうと「ふれあいコンサート」が市役所6階大会議室で開催されました。今回は印旛・香取地域を中心に活動している「Y.Musik(ワイムジーク)」によるソプラノ二重唱。「ふるさと」「夏の思い出」などのなじみのある楽曲のほか、猫の鳴き声で歌詞を構成した「猫の二重唱」といった一風変わった楽曲も披露され、観客は美しい歌声に聴き入っていました。



きれいな歌声を披露